

こんにちは

日本共産党 週刊県議会ニュース

2021年2月7日 NO.1084



さら とみ ひこ

吉良富彦 です

事務所 吉良富彦事務所 855-9439 愛宕商店街  
議会控室 823-9524 県議会内

# 県民に責務を課す コロナ県条例はダメ

## 国民を犯罪者扱い 補償なしの特措法案

特別委員会が2月1日に開かれ、コロナ対策のための条例作成に関して論議されました。

国会で自民党が原案を策定し成立を図ろうとしている特別措置法や感染症法等の改定案は、当初案に明記されていた刑事罰こそ国民の批判を受け断念したものの、感染

●県議会が設置したコロナ対策調査

者や国民を「犯罪者」扱いし、過料を課し、責任を国民に転嫁し、国が行うべき補償を免れようとするものです。

論議の中で、県議会自民党も国と同様に県民に責務を課す条例を策定しようとしている事が明らかになりました。

## 治療・療養・経済補償 県の責任明示の条例を

民の自己責任を盛り込み、罰則と制裁を貸すような県条例ではなく、感染しても安心して治療、療養ができる医療体制を県がとること、暮らしや営業を規制したら十分な補償を県が行うことなど、県民が納得し合意できる内容の条例とすべき」と提案しました。

自民党などの「県民の責務」を盛り込むべしとの立場と折り合いがつかず、全会一致が原則の特別委員会が条例を作成する母体になることは見送られました。

●既に本ニュースでもお知らせしたように、浜田知事は刑事罰を加える法案を国に求め

ており、今後、条例をめぐる論議は2月県議会を経て続くこととなります。

国の特措法案の成立を許さず、県民の命とくらしを守るため全力を尽くします。



予算規模は、新型コロナウイルス感染症への対応や国の防災・減災、国土強靱化のための5か年緊急対策を最大限活用するなど、当初予算としては前年度並の4600億円程度（昨年度当初4632億円）となる見込みです。2月定例県議会は2月22日から3月下旬迄開催される予定です。



カラリン  
にやんでも通信

●来年度当初予算  
前年並  
4600億円程  
1月29日、本  
県の来年度当初  
予算編成の見通  
しが県財政課か  
れました。